

ハリケーン・Laura がカテゴリー4 で米ルイジアナ州に上陸

現地時間 8月27日(木)の未明、5段階中2番目に強い「カテゴリー4」の勢力を保ったハリケーン Laura(ローラ)が米国ルイジアナ州南西部に上陸しました。多くの建物などの損壊や数十万世帯の停電が発生したほか、少なくとも6人の死者が出ています。本号では、物流への影響についてお伝えします。

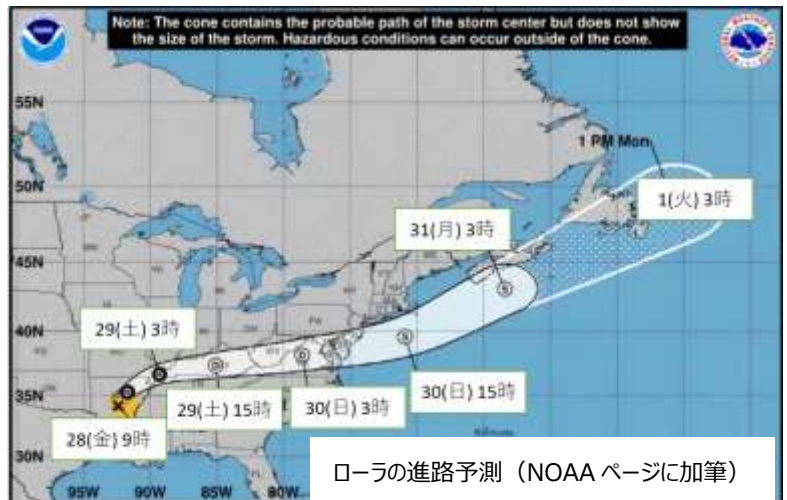
1. ハリケーン Laura の概要と物流への影響

現地時間8月27日(木)未明、ローラはルイジアナ州南西部の街キャメロン付近に、中心気圧938hpa、最大風速67m/sで上陸しました。これは、2005年にルイジアナ州を直撃して甚大な被害をもたらしたハリケーン Katrina(カトリーナ)を上回る強さで、という、州の観測史上最強の勢力での上陸となりました。

その後、次第に勢力が弱まり、現在は熱帯低気圧になったことが確認されています。この後28日にはアーカンソー州やミシシッピ川中流域を通過し、29日までに中部大西洋沿岸地域へ到達する見込みです。

ルイジアナ州の沿岸部の殆どは海拔3m以下で、0m以下のエリアもあることから、NOAA(国立気象局)からは、「生存不可能な高潮」との警告がなされ、ピーク時にはテキサス州とルイジアナ州の沿岸地域150万人に避難命令が出されました。同エリアは大規模な製油所や化学プラントが密集しており、ハリケーンの襲来に備えて操業停止措置が取られました。

メディアではハリケーンが通過したエリアでの暴風による建物の損傷やがれきが飛ばされたりした被害の様子が報道されているものの、高潮による被害も含めて最悪の想定は下回っているとの情報もあり詳細が待たれます。また、物流インフラの大規模な被害は現時点で確認されていませんが、家屋や財物など市民生活への影響は甚大であり、倉庫・貨物などへの被害も今後明らかになってくると思われます。



【グローバルネットワーク】

今回のハリケーンに関わる事故が発生した場合は、下記サービスネットワーク、弊社コマーシャル損害部または営業課までご連絡いただきますようお願い致します。

TM Claims Service, Inc. (New York)

499 Washington Blvd., Suite 1500, Jersey City,
NJ 07310, U.S.A.

Tel: (212)297-6700 Fax: (212)297-6968

代表アドレス: cargo@tmclaimsservice.com

TM Claims Service, Inc. (Los Angeles)

800 East Colorado Boulevard Pasadena,
California 91101, U.S.A.

Tel: (888)868-1870 Fax: (626)796-5232

代表アドレス: cargo@tmclaimsservice.com



【出典】NOAA <https://www.ncdc.noaa.gov/>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。



マリンピックス バックナンバー